

「第2次中野市地域公共交通総合連携計画」 を策定しました

☎ 政策情報課政策推進係 ☎ (22) 2111 (内線216)

市では、中野市地域公共交通対策協議会での議論を経て、「総合計画」の将来像の実現、「都市計画マスタープラン」および「まち・ひと・しごと創生総合戦略」などの関連計画を推進していくため、「公共交通のマスタープラン」として右記の基本方針を定めた「第2次中野市地域公共交通総合連携計画」を策定しました。

計画期間 平成28年度～平成33年度

基本方針

- ①「利用しようと思えば利用できる公共交通網」の維持
- ②住民主体で考える、地域づくりのための公共交通
- ③概ね現状程度の財政負担範囲での最低限の利便性の確保
- ④支援目的を明確にしたサービスレベルの設定
- ⑤近隣市町村と連携した公共交通体系の整備

本計画では、行政・交通事業者・市民の役割を定め、持続可能な地域公共交通網の維持確保に努めることとしています。

また、本計画に基づき、10月3日(月)からバス路線の一部路線とお出かけタクシーの運行を次のとおり変更します。

■ふれあいバス間山線の運行がスタートします

現在、長電バス株式会社に運行を委託している「間山線」を、10月3日(月)から、市が直接運行する「ふれあいバス間山線」に運行形態を変更し、すでに運行している「ふれあいバス倭・科野地区」との同一車両による連結運行を開始します。

これに伴い、同日から「ふれあいバス倭・科野地区」の運行ルートの一部や各バス停の時刻表なども変更となります。

「ふれあいバス間山線」と「ふれあいバス倭・科野地区」の新たな運行経路などは次のページのとおりです。また、運行車両は、市内高校生がデザインしたラッピングバスとなる予定です。

■お出かけタクシーの便数・利用料金を変更します

10月3日(月)から「お出かけタクシー」の第4便の運行を廃止し、利用料金を1人1乗車500円に改定します。



▲お出かけタクシー

▼お出かけタクシー運行時間

	第1便	第2便	第3便	第4便	利用料金
9月30日(金)まで	9:30 ごろ	11:30 ごろ	12:30 ごろ	13:30 ごろ	400 円
10月3日(月)から	9:30 ごろ	11:30 ごろ	12:30 ごろ	廃止	500 円

※主な停留所は、大俣生活センター、牛出公会堂、大熊公民館下、中野駅、北信総合病院などです。

※利用するには事前予約が必要で、予約のあった停留所間のみ運行します。

※予約専用番号 ☎090(1541)0400

※原則として、第1便は「各地区→市街地」、第2便以降は「市街地→各地区」の運行となります。

「ふれあいバス」、「お出かけタクシー」の10月3日(月)からの時刻表や利用方法などの詳細については、9月中旬に全戸配布する「中野市交通マップ/時刻表(平成28年10月改訂版)」をご覧ください。
※9月末日までのご利用については、4月に全戸配布した「中野市交通マップ/時刻表」をご確認ください。

